

事業評価票

359	島しょの漁港における津波避難誘導施設の整備 (港湾局離島港湾部／一般会計)	事業開始	平成 28 年度
		事業終期	平成 31 年度

【局評価】

1	どのような経緯で事業を始めたか、何をを目指すのか
<p>○ 東日本大震災を踏まえ、中央防災会議や東京都防災会議等で、今後の地震・津波対策の方向性についての検討や最新の科学的知見による地震・津波想定の見直しが行われた。</p> <p>○ 伊豆小笠原諸島においては、南海トラフ巨大地震により最大約30mの津波の来襲が予測されるなど、これまでの想定を大きく上回ることから、津波対策の再構築が急務となっている。</p>	
根拠法令等	

2	どのように取り組み、どのような成果があったか
<p>○ 平成24年度に建設局と合同で、伊豆小笠原諸島における発生頻度の高い津波（レベル1津波）について、学識経験者をアドバイザーにした検討委員会で津波高を設定した。</p> <p>○ 25年度には、発生頻度は低いものの想定されている最大規模の津波（レベル2津波）に対する今後の防災対策も踏まえた、伊豆・小笠原諸島における港湾等防災対策基本方針を策定した。</p> <p>○ この方針に基づき、港湾・漁港区域における事業者や貨客船等の停泊時の観光客等が、津波到達時間までに高台等の浸水域外への避難が困難な4島9港において、津波避難施設の整備を進めている。</p>	

【財務局評価】

5	財務局として、成果や課題などについて、どう考えたか
<p>○ 周囲を海に囲まれた島しょ地域においては、津波対策施設の整備は急務の課題である。また、島内の安全を高めていくことで、島への観光客誘致にもつながるため、津波避難施設の整備は島内の基盤施設整備として大きな意味を持つ。</p> <p>○ 一方で施設整備には多額の経費が必要となるため、安全性を確保した上で、可能な限りの経費精査を図ることが必要となる。</p>	

3	どのような課題や問題点があったか
<p>○ 津波避難施設の整備にあたっては、整備内容やスケジュール等について、関係局や地元町村と十分な調整や協議を重ねる必要がある。</p> <p>○ また、各港湾・漁港の地勢や、整備に係る費用対効果も踏まえた、最適な整備方法の検討が必要である。</p>	

4	局として、事業をどうしていきたいか						
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; border: 1px solid black;">拡大・充実</td> <td style="width: 25%; border: 1px solid black;">見直し・再構築</td> <td style="width: 25%; border: 1px solid black;">移管・終了</td> <td style="width: 25%; border: 1px solid black;">その他</td> </tr> </table>		拡大・充実	見直し・再構築	移管・終了	その他		
拡大・充実	見直し・再構築	移管・終了	その他				
<p>○ 漁港利用者の安全を確保するため、大島（元町・岡田漁港）、新島（若郷漁港）、神津島（三浦漁港）において、津波避難施設を整備する。</p> <p>○ このうち、若郷・三浦漁港については、津波避難タワー等の大規模建築施設ではなく、漁港直背後の高台に接続する誘導路（津波避難誘導施設）を整備する。</p> <p>○ 誘導路の整備により対応することで、漁港利用者の確実かつ迅速な高台への避難が可能となるとともに、施設の整備・維持管理に係る経費の縮減も図ることができる。</p>							
歳入	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">27年度決算額</td> <td style="width: 50%;">— 千円</td> </tr> <tr> <td>28年度予算額</td> <td>— 千円</td> </tr> <tr> <td>29年度見積額</td> <td>223,333 千円</td> </tr> </table>	27年度決算額	— 千円	28年度予算額	— 千円	29年度見積額	223,333 千円
27年度決算額	— 千円						
28年度予算額	— 千円						
29年度見積額	223,333 千円						
歳出	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">27年度決算額</td> <td style="width: 50%;">— 千円</td> </tr> <tr> <td>28年度予算額</td> <td>60,000 千円</td> </tr> <tr> <td>29年度見積額</td> <td>335,000 千円</td> </tr> </table>	27年度決算額	— 千円	28年度予算額	60,000 千円	29年度見積額	335,000 千円
27年度決算額	— 千円						
28年度予算額	60,000 千円						
29年度見積額	335,000 千円						

6	29年度予算で、どのように対応したか				
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; border: 1px solid black;">拡大・充実</td> <td style="width: 25%; border: 1px solid black;">見直し・再構築</td> <td style="width: 25%; border: 1px solid black;">移管・終了</td> <td style="width: 25%; border: 1px solid black;">その他</td> </tr> </table>		拡大・充実	見直し・再構築	移管・終了	その他
拡大・充実	見直し・再構築	移管・終了	その他		
<p>○ 漁港利用者の安全確保に必要となる取組であり、整備手法の検討により経費縮減も図られていることから、要求額のとおり計上する。</p>					
歳入	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">29年度予算額</td> <td style="width: 50%;">223,333 千円</td> </tr> </table>	29年度予算額	223,333 千円		
29年度予算額	223,333 千円				
歳出	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">29年度予算額</td> <td style="width: 50%;">335,000 千円</td> </tr> </table>	29年度予算額	335,000 千円		
29年度予算額	335,000 千円				